

守山まるごと活性化 議事要旨

作成日:平成27年8月27日

作成者:村上 由布紀

会議名: 第1回 B みんな集まれ! 中洲にぎわい活力創出プロジェクトプロジェクト推進会議

日時: 平成27年8月21日(金) 午後8時から9時30分まで

場所: 中洲会館 2階 大ホール

出席者: 伊藤 五作、本城 眞佐一、中村 拓郎、津田 重幸、北村 純一、井入 誠一、
辻 秀嗣、林 博之、木村 裕実、樋上 敬、山本 安昭

出席者(行政): 高山 尚道、貝増 則彦、会館主事

使用資料: 次第、名簿、守山まるごと活性化プラン(パンフ)、守山まるごと活性化の取組み、
中洲学区まるごと活性化プラン(抜粋)、第25回中洲ふれあいの灯実施要項・写真
・会場設営図、第26回なかす夏まつり実施要項・写真・会場配置図

議題

- ・中洲学区守山まるごと活性化プランの策定経緯について
- ・今後のBプロジェクトの進め方について
- ・ふれあいの灯・夏まつりの概要について

会議要旨

内容

●策定経緯について(高山主任より説明)

●メンバー自己紹介

●今後のBプロジェクトの進め方について

- ・既存イベントの活性化について検討していく。

<意見等>

- ・既存イベントは実行委員会で協議しているのに、なぜまるごと活性化で協議するのか。まるごと活性化の位置づけは。
→イベント内容がマンネリ化してきているため、まるごとのプロジェクトで新たな取組みを検討し、常任理事会・実行委員会に上程していく。

●ふれあいの灯・夏まつりの概要について(井入さんより説明)

<意見等>

- ・夏まつり・・・16時からの開始では暑い。開始時間を1時間ずらした方が良い。
開催時期をずらして納涼祭にしてはどうか。
- ・参加者・・・子どもの参加者が少ないとイベントの参加者も減少する。明富中学校の吹奏楽部の演奏がないと。
- ・駐車場・・・JAやイマックさんの駐車場は会館・小学校からは遠い。小学校のグラウンドの一部を駐車場として利用できないか。
中洲学区は川で分断されているので、橋を渡る必要がある人は遠くてイベントの参加を倦厭してしまう人もいる。

(裏面に続く)

決定事項

- ・今後は既存プロジェクトの活性化について検討していく。
- ・9月2日の自治会長会にて、イルミネーション収集の提案をする。
- ・常任理事会で駐車場の確保(小学校グラウンド案)、抽選会と賞品周知とルール、イルミネーション作品について提案する。

次回以降について

- ・自治会長会での結果次第で、イルミネーション収集の検討をしていく。
- ・次回会議は9月25日(金)20時～(於 中洲会館2階大ホール)

会議要旨

内容

(続き)

- ・お楽しみ抽選会・・・夏まつりでは代理の人が賞品を受け取っていた。最後まで残っている人が当選できるようなルールを。また、チラシ等に1等の商品名を記載することで参加人数も増えるのでは。
- ・ふれあいの灯に向けて・・・ふれあいの灯の点灯式の参加人数が年々減ってきている。
点灯式当日に参加者を呼び込む仕掛けが必要。
メタセコイアの点灯だけではなく、他にイルミネーションの作品を作るのはどうか。自治会で使わなくなったイルミネーションや個人からの寄付でイルミネーションを集め、点灯式当日のみ点灯する。
⇒自治会長会で各自治会で集めることを提案し、了承を得たら、各自治会の評議員へ呼びかけを依頼する。